

第2会場 (10F 1001)

Oral Session 2 VT/VF/VPC ①

8:30 ~ 9:25

座長：宮本 康二 (国立循環器病研究センター)
岡田 真人 (桜橋渡辺未来医療病院)

O2-1 心房側からの通電により焼灼に成功した心筋梗塞後弁輪部心室頻拍の一例

谷 賢一 (兵庫県立淡路医療センター循環器内科)

O2-2 イバブラジンにより抑制された non-reentrant Purkinje-related ventricular tachycardia の症例

上原 千弘 (国立循環器病研究センター病院心臓血管内科部門)

O2-3 VT reentry circuit が alternate した一例

山本 博嗣 (近江八幡市立総合医療センター循環器内科)

O2-4 血行動態が不安定な複数の心室頻拍に対し、アブレーション治療が奏功した一例

越智 瑞紀 (関西労災病院循環器内科)

スポンサードセミナー 1 ICD におけるリードマネジメントと これからのデバイス選択について

9:35 ~ 10:35

座長：南口 仁 (大阪けいさつ病院循環器内科)
演者：和田 暢 (国立循環器病研究センター不整脈科)

共催：日本ライフライン株式会社

Oral Session 3 臨床研究

10:45 ~ 11:40

座長：赤尾 昌治 (京都医療センター循環器内科)
矢野 正道 (大阪労災病院循環器内科)

O3-1 パルスフィールドアブレーションにおける術中食道温度・溶血・腎障害に関する検討

新宅 由佳 (兵庫医科大学循環器・腎透析内科)

O3-2 パルスフィールド・クライオ・高周波アブレーションにおける術後炎症と心筋障害の比較

大崎 慧 (NHO 大阪医療センター循環器内科)

O3-3 シン経カテーテル左心耳閉鎖デバイス：WATCHMAN FLX Pro のサイズ測定機器作成と外部評価

川治 徹真 (三菱京都病院心臓内科)

O3-4 パルスフィールドアブレーション導入初期における6か月後再発率および安全性の検討

尾崎 立尚 (NHO 大阪医療センター循環器内科不整脈)

ランチョンセミナー 2

CARTO V8.1 × VARIPULSE で変わる臨床最前線

11:55 ~ 12:55

座長：増田 正晴（関西労災病院）

VARIPULSE の最適ワークフローと安全性向上 ～フロー調整が拓く新たな安全性～

中原 志朗（獨協医科大学埼玉医療センター）

「見えてきた VARIPULSE の底力 - 安全性, スピード, 有効性, そして発展性」～今こそ, 使いこなす価値を再評価する時～

奥村 恭男（日本大学医学部附属板橋病院）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

スポンサードセミナー 2 心房細動と冠動脈疾患： 治療の二重リスクをどう管理するか？

14:00 ~ 14:45

座長：栗田 隆志（大阪府済生会千里病院循環器内科）

演者：外海 洋平（大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学）

共催：第一三共株式会社

スポンサードセミナー 3

Linear から Area へ：FARAPULSE によるアブレーションの進化と FARAVIEW の可能性

14:50 ~ 15:50

座長：山城 荒平（愛仁会高槻病院）

ICE × FARAVIEW ～オオサカスタイルで確実に決める～

神田 貴史（大阪けいさつ病院）

FARAVIEW と心腔内エコーを用いて PFA 治療の標準化を目指す

伊藤 光哲（兵庫県立はりま姫路総合医療センター）

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

Oral Session 4 CRT/Conduction System Pacing

16:00 ~ 16:55

座長：安岡 良文（近畿大学病院循環器内科）

和田 暢（国立循環器病研究センター心臓血管内科部門不整脈科）

○4-1 出力依存性に V1 誘導で late R が出現し、リード深度の評価に注意を要した左脚領域ペーシングの一例

岩佐 浩平（桜橋渡辺未来医療病院不整脈科）

○4-2 左脚ブロックを伴う低心機能症例に対し LOT-CRT を行い、ペーシング設定の至適化を検討した 1 例

黒瀬 潤（兵庫県立はりま姫路総合医療センター診療部循環器内科）

O4-3 左室リード留置における Anterior Posterior view の活用: Marshall 静脈の推定

矢那瀬智信 (国立循環器病研究センター心臓血管内科部門不整脈科)

O4-4 CRT-D 植込み後の創部離開に対して創部洗浄を施行した一例

高亀 武弘 (兵庫医科大学循環器・腎透析内科学)

Oral Session 5 AF/AFL/AT-PFA ②

17:05 ~ 18:00

座長: 山城 荒平 (愛仁会高槻病院不整脈センター)

小堀 敦志 (神戸市立医療センター中央市民病院)

O5-1 パルスフィールドアブレーション術後1カ月に経皮的左心耳閉鎖術を施行し経食道心エコー図にて左心耳 ridge の浮腫を観察し得た一例

池内 悠登 (大阪けいさつ病院循環器内科)

O5-2 左右下肺静脈共通幹を有する心房細動に対してPentasplineカテーテルを用いてパルスフィールドアブレーションを施行した1例

藤原 遼 (奈良県立医科大学循環器内科)

O5-3 パルスフィールドアブレーションによる肺静脈・左房後壁隔離後に生じた左房前壁リエントリー性心房頻拍に対し, FAAMを指標としたカテーテルアブレーションが奏功した一例

回測 祥太 (滋賀県立総合病院循環器内科)

O5-4 左上大静脈遺残および左房を回路とする心房頻拍に対してpulsed field ablationにて治療しえた症例

小林 紀之 (大阪労災病院循環器内科)